G82-27000

INITIAL

日本語109配列メンブレンスイッチ・キーボード

取扱説明書

6440528-03 JP Jul 2009 (G82-27000 = Mod. G270)

マルチメディアファンクションキー

イニシャル 日本語 109 配列 メンブレンスイッチ・キーボード

G82-27000 シリーズ

1 キーボードのパーソナルコンピューターへの接続

➢ キーボードをパーソナルコンピューターの USB ポートに接続してください。

2 お手入れ

注意事項

故障を避けるため、粒子の粗い洗浄剤や用具による清掃を避け、キーボード本体に液体物が入らないよう注意してください。

1 ガソリンやアルコールなどの液体や、粒子の粗い洗浄剤やタワシなどの洗浄器具を使った清掃は避けてください。
2 液体物が製品内に入らないようしてください。

1 パーソナルコンピューターの電源を切ります。
2 キーボードを固くしぼった布で水ふきしてください。必要に応じ食器洗い用などの中性洗剤をご使用ください。
3 繊維くずの残らない柔らかい布でから拭きしてください。

3 キーボードが作動しない場合

- 別のパーソナルコンピューターにキーボードを接続して、不具合がキーボードに起因するものかどうかご確認ください。
- キーボードを別の USB ポートに接続して動作を確認してください。
- BIOS の 'USB Keyboard Support' あるいは 'USB Legacy Mode' の設定を調整してください。

4 身体への悪影響を避けるために

RSI（反復性ストレス障害）

RSI は長時間に及び連続的に身体の一部分を使用することで生じるもので、多くの場合、指や首に症状が現れます。RSI を避けるため、下記にご注意ください。

1 充分な作業スペースを確保してください。
2 キーボードの角度調整にスタンドを適宜ご利用ください。
3 キーボード及びマウスを、上腕や手首に負担がかかりにくい位置で使用してください。
4 作業中、適宜休息をとってください。
5 同じ姿勢のまま長時間作業を続けないようご注意ください。

RSI については www.cherry.de/english/service/servicedownload_rsi.htm（英文）でも関連情報を提供しています。

5 主な仕様

電源電圧：5.0 V/DC ±5% SELV

消費電流：50mA (Typical)

保存温度：-20 ℃～ +60 ℃

使用温度：0 ℃～ +40 ℃

6 お問合せ先

株式会社サイズ
千葉県船橋市西浦 3-1-3 6F
TEL:047-420-0315(サポート)
FAX:047-420-0285

http://www.scythe.co.jp
support@scythe.co.jp

お問合せ時に下記事項をおうかがいすることがあります。

- 製品名、製品のシリアル番号（製造番号）
- 製品を接続しているパーソナルコンピューターあるいはマザーボードの製品名及び製造会社
- オペレーティングシステムとサービスパックバージョン

7　各種基準準拠

本製品は下記各種基準に準拠しています。

7.1　VCCI 協会技術基準への適合

この装置はVCCI協会の基準に基づくクラス B 情報処理装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

7.2　Federal Communications Commission (FCC) Radio Frequency Interface Statement

Information to the user: This equipment has been tested and found to comply with the limits for Class B digital device, pursuant to Part 15 of the FCC Rules. These limits are designed to provide reasonable protection against harmful interference in a residential installation. This equipment generates, uses and can radiate radio frequency energy and, if not installed and used in accordance with the instructions, may cause harmful interference to radio communications. However, there is no guarantee that interference will not occur in a particular installation. If this equipment does cause harmful interference to radio or television reception, which can be determined by turning the equipment off and on, the user is encouraged to try to correct the interference by one or more of the following measures:

- Reorientate or relocate the receiving antenna.
- Increase the separation between the equipment and receiver.
- Connect the equipment into an outlet on a circuit different from that to which the receiver is connected.
- Consult the dealer or an experienced radio/ TV technician for help.

Caution: Any changes or modifications not expressly approved by the party responsible for compliance could void the user's authority to operate the equipment.

7.3　CE Declaration of Conformity

We hereby declare that the product **INITIAL (G270)** fulfills the following requirement:

- EMC Directive 2004/108/EC (directive on electromagnetic compatibility), tested in accordance with EN 55022 and EN 55024

Tested according to the standard testing procedures.

7.4　UL 認証

認定機関指定機種のパーソナルコンピューターと接続した場合について所定基準を満たしていることを確認済です。